

核兵器廃絶のための

『Don't Bank on the Bomb』運動

松井和夫 (和歌山県保険医協会理事)



前号で述べたように金融機関は、核兵器に関係する企業(以下、核企業と省略)に多額の融資をしている。当然、その原資には「私たちの金」が含まれている。私

たちは、核兵器廃絶を望み、訴えるが、間接的とはいえ核兵器生産を手助けしているのだ。このことを見逃してよいのだろうか? 知らなかったで済ませますか?

核企業に投資している金融機関に問う「核兵器(製造)には投資していません」との答えが返ってくる。一度投資されれば、お金には色がついていないので核兵器生産に使われていてもわからない。そうでなくとも企業はその資金で得た利潤

私たちにできること

取引のある銀行で「私のお金は、どのようなポリシーで運用されている

声をあげれば世界は変わる

の財政措置が求められる。緊急事態宣言でも医療は事業の継続を求められているが、厚労省は6日に歯科医療機関に向け、院内感染対策を徹底する

とともに、緊急性がなると考えられる治療については「歯科医師の判断」で延期も考慮するよう求める文書を出した。患者、歯科医療従事者への院内感染防止は不可欠だが、「事実上」

診療継続への財政支援を

の診療の一部自粛要請ともいえる内容にも関わらず、不要不急の治療の目安を定せず、補償はない。すべての責任を歯科医師に押し付けるものである。

診療の自粛や患者数の減少で収入が減少した歯科医院への財政支援は急務だ。政府は中小企業への最大200万円の給付金を発表したが、十分とは言えない。従業員の人件費を

はじめテナント料、リース代、光熱費といった固定費への損失補償が必要だ。十分な償還期間を設けた無利子・無担保融資制度も望まれる。

従業員の雇用を守るために政府が拡充した「雇用調整助成金」などの制度の利用を希望する医療機関は少なくない。しかし、提出書類が大量で煩雑なことや審査体制が相談・申請数に追い付いていな

いことから手続きが進んでおらず、改善が必要だ。患者の健康を守り、地域医療を守ることは歯科医師の責務だ。受診抑制や診療の自粛による収入減が長期に及べば、閉院せざるを得ない医院が続出する恐れがある。この事態を放置すれば、地域の医療提供体制が崩壊しかねない。医院の経営不安を解消するために国や府には抜本的な対策が強く求められている。



ICAN (核兵器廃絶国際キャンペーン) が作成した『Don't Bank on the Bomb』ポスター

第13回会 評議員会を延期 新型コロナ対策を検討

協会は、第13回理事会を11日に開き、例年5月開催の評議員会延期と6・7月暫定予算、当面の重点課題を協議、決定した。

新型コロナウィルス感染拡大によって政府から緊急事態宣言が出されたことを受け、5月16日に開催を予定していた第56回通常評議員会は延期し、7月26日に開催することとした。また、当面の会務執行に必要な6・7月暫定予算を決定した。

今年10月に岩手県で開催される保団連医療研究フォーラムの演題発表について検討。フォーラムの成功に向けて協会を代表して昨年の大阪フォーラムで実行委員を務めた

平尾清司理事を演題発表者として派遣することを決めた。今年の演題発表者や参加者への補助は、参加費のみとすることを決めた。

当面の重点課題では、新型コロナウィルスによる歯科医療機関への影響が広がっていると、

「感染リスクへの個人対応は限界である」「国などの助成制度の内容が刻々と変わる。利用可能な制度について、整理し、会内に周知して欲しい」などの意見が出された。

協会では、新型コロナウィルスの影響について、会員アンケートを実施し、要望をまとめて、行政に要請することなどを決めた。

医院経営

転ばぬ先の法律相談

古くからの患者さん(82歳)。お元氣そうなんです。最近話が繋がらずに電話が困難です。今後の診療に関して注意することは? (50代女性)

今や認知症患者は500万人を超え、歯科診療においても、認知症(の疑いがある)の患者さん対応は必須ですね。医療では「患者本人の意思を尊重する」ことが当然のルールですが、それは、患者と医師との間で、診療の申込み・承諾という双方の意思による診療契約が結ばれるからです。

しかし、認知症の方に、論理的な判断が得意か(論理的に考える代わりに家族の同意がある)、その意思を表明でき、治療に臨まれば良いと単純に考えないで下さい。患者本人の力(選択を表明できる力)がどれくらいあり

力、論理的な判断が得意か(論理的に考える影響力)で無い限り尊重し、益な選択、回復困難な悪

その上で、本人の示した意思は、他書や、見過ごせない重大な影響が生ずる場合(明らかに不利

に、医師の説明の内容をどの程度理解しているか(理解する力)、それを自分のこととして認識しているか(認識する力)が、患者本人の能力に合わせ

そうかを、周囲からの情報も交えて考えます。ここに、家族やケアマネージャーや高齢者施設スタッフ等からの情報が使われるのです。そして、患者本人の能力に合わせることができるかぎり丁寧に時間をかけて説明し、理解してもらい、聞き出す努力が重要です。わかりやすい言葉で、図や表を使ったり、急がせないで、何度か確認する等のやり方、慣れている場所、集中しやすい時間帯、立ち会う人の圧迫、その他緊張や混乱させる環境でないか等も配慮されるのが良いです。そして、その説明した状況を記録に残すことも重要です。

まずは本人の意思を尊重して

第3回 意思疎通が困難な高齢者患者の治療どうすれば?

まずは本人の意思を尊重して

その上で、本人の示した意思は、他書や、見過ごせない重大な影響が生ずる場合(明らかに不利

に、医師の説明の内容をどの程度理解しているか(理解する力)、それを自分のこととして認識しているか(認識する力)が、患者本人の能力に合わせ

そうかを、周囲からの情報も交えて考えます。ここに、家族やケアマネージャーや高齢者施設スタッフ等からの情報が使われるのです。そして、患者本人の能力に合わせることができるかぎり丁寧に時間をかけて説明し、理解してもらい、聞き出す努力が重要です。わかりやすい言葉で、図や表を使ったり、急がせないで、何度か確認する等のやり方、慣れている場所、集中しやすい時間帯、立ち会う人の圧迫、その他緊張や混乱させる環境でないか等も配慮されるのが良いです。そして、その説明した状況を記録に残すことも重要です。



イラスト・辻井タカヒロ

毎月更新 大阪府歯科保険医協会

求人情報サイト

- 協会HPから申し込み
費用は3カ月で1万円

※協会は情報提供のみです。



http://osk-net.org/job/

